

令和2年度

来春 高等学校等へ進学を希望する皆さんへ

# 岡山県育英会予約奨学生募集

来春、進学を希望されている皆さんが、経済的に安心して勉学に励めるようあらかじめ進学後の奨学金貸与を予約しておく制度です。

無利子



「育英奨学金」と「修学奨学金」の  
予約奨学生を募集します。  
2つの奨学金の違いは裏面を  
ご覧ください。

提出期限

令和元年10月初旬

○詳しい締切期日については、学校へお問い合わせください。(学校により締切期日は異なります。)

## ◇貸与月額・期間

区 分		通 学	貸与月額	貸与期間
高等学校等	国公立	自 宅	18,000円	正規の 最短修業 年 限
		自宅外	23,000円	
	私 立	自 宅	30,000円	
		自宅外	35,000円	

この奨学金は貸付金です。  
貸与終了後は、  
必ず返還が必要です。

## ◇応募資格

\* 高等学校等対象校については、裏面参照

\* 貸与月額は予定であり、令和2年度に変更となる場合があります。

① 岡山県内に居住する世帯の生徒で、来春進学を希望している者

② 【育英奨学金】学力基準及び収入基準を満たす者

【修学奨学金】勉学意欲が有り、家計条件を満たす者

※詳細は裏面参照

公益財団法人 岡山県育英会

岡山市北区内山下2-4-6  
岡山県教育庁 生涯学習課内

電話 086-226-7598 (直通)  
URL <http://www.okayama-ikueikai.jimusho.jp/>

# 岡山県育英会奨学金概要



◆岡山県育英会では、2種類の奨学金制度を実施しています。

対象校及び選考基準等が異なりますので、よく検討のうえ申請手続きを行ってください。

貸与月額・期間・貸与方法及び返還方法はどちらの奨学金も同じです。

区 分	育英奨学金〈第1型〉	修学奨学金〈第2型〉
対象校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校 ※中等教育後期課程，特別支援高等部含む</li> <li>・専修学校（高等課程）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校 ※中等教育後期課程含む</li> <li>・高等専門学校</li> </ul>
学 力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学第1学年から第2学年までの学習成績の評定平均値が3.2以上あること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強意欲があること。</li> </ul>
家 計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母又はこれに代わって家計を支えている者の年間収入額が本会が定める収入基準以下であること。<u>※下段参考を参照</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給世帯</li> <li>・市町村民税非課税・減免世帯</li> </ul>

※参考（4人世帯：収入源一人の場合）

## 育英奨学金の収入限度額目安

区 分	収入限度額（年収・税込）
給 与 所 得 者	665万円程度
給与以外の所得者	291万円程度

◆給与所得者は、源泉徴収票の支払金額 ◆給与以外の所得者は、確定申告書等の所得金額

◆具体的な限度額は、家族構成等により異なります。（収入限度額は一応の目安です。）

※基準を満たしていても、募集人員と応募人員の関係により採用されないことがあります。

※日本学生支援機構・私学振興財団等の一部の奨学生に限り、本会の奨学生となることはできません。（ただし、併願は可。）

※採用が決定すると、連帯保証人（保護者）の他に**保証人1名**が必要となります。

（連帯保証人とは別住所で貸与終了時に65歳未満の方。）

## ◇返還方法

貸与年数の3倍の年数で「月賦」「半年賦」「年賦」のいずれかの方法で返還することになります。

なお、進学や病気等で返還が困難な時は、返還猶予制度があります。

区 分		貸与月額	貸与総額	返還年数	年 賦	半年賦	月 賦
国公立	自 宅	18,000円	648,000円	9年間	72,000円／回	36,000円／回	6,000円／回
私 立	自 宅	30,000円	1,080,000円	9年間	120,000円／回	60,000円／回	10,000円／回

◆令和2年度の予約奨学生数は、165名程度を予定しています。

◆高等専門学校進学希望者は、日本学生支援機構でも対象となっています。

◆高等学校等への進学後も、募集を行います。（4月～5月初旬）

申込用紙等は、各学校にありますので、担任の先生に申し出てください。

返還が必要な奨学金です。奨学生本人（生徒）と連帯保証人（保護者）で返還の大切さと責任をよく考えたうえで申し込んでください。

